



時事評論家 増田俊男

## 金融から財政へ草木もなびく

いよいよ今日から日銀の政策決定会合が始まり、明日から FOMC(連邦公開市場委員会)が始まるが、イエレン議長も黒田総裁も記者会見で「金融政策限界論」を述べることになるだろう。FRB は 2015 年 12 月 9 年ぶりの利上げに踏切り以後年 2 - 4 回の利上げをすると発表したけど今年になってまだ利上げはないが 9 月の会合で利上げは見送りだろう。ジャックソンホール会議(8 月 25-27 日)でイエレン FRB 議長は「利上げの条件が整った」と述べ、又他の FRB 理事もタカ派発言をした為 9 月再利上げの可能性が高まったが、以後 8 月の雇用が市場の予想に反して 15 万人台であったことなどアメリカ経済のファンダメンタルズが悪化しているため 9 月の利上げ予想は 15%まで落ちている。

9 月利上げが引き金になって NY 市場が暴落すればイエレン議長をはじめ民主党で固めている理事たちが支援するヒラリー候補にとって命取りになる点も暗黙裏に考慮されるからなおさらである。FOMC の次期会合は 11 月 1-2 日、12 月 13-14 日でイエレン議長が記者会見をするのは 12 月だから、利上げがあるとすれば 12 月だが、トランプ支持派(ユダヤ資本)が仕掛ける 10 月の NY 暴落等もあり結局年内利上げは出来ないだろう。

今まであらゆる市場は FRB、日銀、ECB(欧州中央銀行)の政策で一喜一憂してきた。イエレン議長、黒田総裁、ドラジ ECB 総裁の言を待つまでもなく、事実上金融政策は完全に限界に達したので市場はだんだん中央銀行軽視になる。

今後(2017 年)は安倍首相が提唱する「財政出動」に代表される財政政策で市場は動くことになる。総ての先進国は財政難で累積赤字は増え続け、潜在的財政破綻状態も同然だから財政出動どころではないのが現状。

日本の国の累積赤字は約 1,100 兆円で地方債等を合わせれば対 GDP 比 240%。

アメリカの 100%に比べて倍以上、事実上財政破たん国家ギリシャの 160%よりはるかに悪い。世界の評論家は Japan is the last nation to go in for the public investments.(日本は世界で最も公共投資が出来ない国)と言っている。

今日までの G20 を通して安倍首相は各国に財政出動を呼びかけたがドイツのメルケル首相が横を向いたように、すべての先進国は財政出動の為に赤字国債を乱発すれば即刻ハイパーインフレに陥ることを知っている。財政上の余裕が 5,000 億円しかない国の安倍首相が事業規模 28 兆円の公共投資をすると宣言、閣議決定したのだから世界の識者は驚くより呆れている。世界一悪い財政状態で全く財源がない日本は 28 兆円どころか無制限に公共投資が出来る特権を持っている。9 月 16 日ドイツ、英国、フランス等ほとんどの欧州、全米の情報発信編集者(Editor)が集まった会合で「日本の財政秘密兵器」につき詳しく述べた。バーナンキ前 FRB 議長が 8 月 11 日安倍首相に会ってヘリコプターマネーや永遠債について意見を述べた後「安倍首相がうらやましい」と漏らしたそうだが、その真意も説明した。「増田氏の講演で我々は正に目から鱗です」と大好評であった。世界の情報クリエイター・発信者に「日本あり、増田あり」の印象を強めたことは大きかったと思っている。

「日本の不思議」の答えは今発売中の「日本経済は世界の頂点に立つ」をお読みください。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel：03 3955-6686、HP：[www.chokugen.com](http://www.chokugen.com) まで。

#### 【最近の配信履歴】

- 9月20日(火) No. 673 相場は為替から公的資金へ
- 9月16日(金) No. 672 FOMC(連邦公開市場理事会)と日銀
- 9月14日(水) No. 671 訂正
- 9月14日(水) No. 670 短期上げ相場